

家庭でできる人権教育

～子どもが自分らしく成長するために～

家庭は子どもの人格を形成する重要な場であり、人を大切に
にする人権教育の出発点です。子どもが「保護者から大切に
されている」という実感を味わうことで、自分らしく成長し、自
分や周りの人を大切に思う心が育まれます。

本資料では、子どもが自分らしく成長することを支援する保
護者のかかわり(例)を紹介しています。

ぜひ、普段の子どもとのかかわりの中で御活用ください。



保護者は子どもの応援団です！

ふくおか教育月間
イメージキャラクター
「ミライル」



令和4年3月
福岡県教育庁
京築教育事務所 人権・同和教育室

これから社会にはばたく
子どもたちの「翼」を
イメージした妖精です



保護者として、どのようなかかわりをすれば
このような子どもに育つのでしょうか？



自分のことも、みんなのことも大切にできる子ども
(自他の人権の尊重)

自分らしくできている(個性の発揮)

やる気に満ちている(意欲の向上)

自分に自信をもっている(自信の獲得)

私は愛されている

私は思いを大切にされている

私は安心して過ごせている

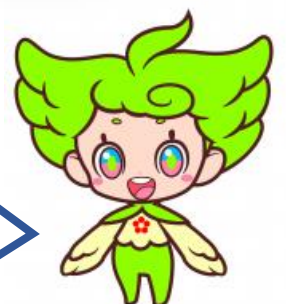
私は意見を聴いてもらっている



保護者のかかわり



保護者のかかわりによって、子どもが自分らしく成長し、自分のことも、みんなのことも大切にしたいという気持ちをもてるようにしたいですね。



ミライル

子どもが自分らしく成長するために

人として尊重される権利「人権」は、当然のことながら子どもたち一人一人ももっています。

子どもが自分らしく成長するには、次のような子どもの人権が尊重される保護者のかかわりが大切です。

1. 安心感を生むかかわり

「私は大切にされている、愛されている」という実感を生むかかわり

2. その子らしさを大切にしたいかかわり

「ありのままの私を大切にしてくれている」という実感を生むかかわり

3. 子どもの意思を大切にしたいかかわり

「私のやりたいこと（意思）を大切にしてくれている」という実感を生むかかわり

※ 上の3つのかかわりについては「子どもの権利条約」の4つの原則である「命を守られ成長できること」「子どもにとって最もよいこと」「意見を表明し参加できること」「差別のないこと」を参考に作成しました。

(公財)日本ユニセフ協会 HP「子どもの権利条約」へのリンクはこちら→



次は、保護者が子どもの権利を尊重したかかわりをする上で、大切にしたい6つの心がけを具体的な場面でお伝えします。



ミライル

安心感を生むかわり

「私は大切にされている、愛されている」という実感を生むかわり

心がけ①

子どもを見て、最後まで共感的に聴く姿勢を



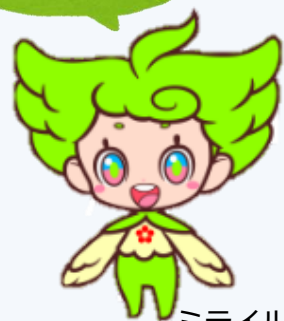
心がけ②

保護者から進んで温かい声かけを



保護者から聞き手となり、子どもの話を最後まで聴くことや、「おはよう」「おかえり」などから始まる温かい声かけをしましょう。

ポイント



その子らしさを大切にしたかわり

「ありのままの私を大切にしてくれている」という実感を生むかわり

心がけ③

ありのままの子どもの姿を肯定的に捉えるかわりを



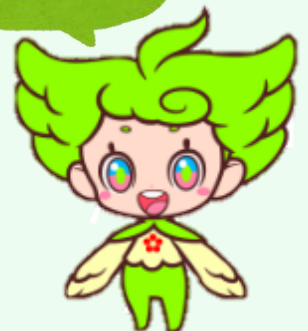
心がけ④

子どもの夢や希望を尊重し、励まし支援する姿勢を



ポイント

周りの子どもや一般的な価値観と比較せずに、その子なりの前向きな気持ちを大切に励ましてあげよう。



ミライル

子どもの意思を大切にしたいかかわり

「私のやりたいこと（意思）を大切にしてくれている」という
実感を生むかかわり

心がけ⑤

子どもの意思を引き出し、受けとめるかかわりを

1 困ったことや悩み
事はないかな？

2 勉強も友達との関係も上手くできて
いるよ。ただ・・・やりたいことがあって
少し悩んでるんだ。相談してもいい？

3 やりたいこと？その
気持ち、私も大切に
したいな。力になり
たいから、もっと教
えてほしいな。

4 私の考えをちゃんと聴いてくれるから
うれしいな。よし、自分の本当にやり
たいことを真剣に考えないと。

心がけ⑥

子どもの思いに寄り添い、選択や決定ができるかかわりを

1 どの部活動にするか
自分で決めたいんだけ
ど・・・

2 あなたの思いを私も
大切にしよう。
しっかり考えて選んで
ごらん。困った時は、
一緒に考えるからね。

3 私の思いを大切に
してもらえるとやる
気が
でるな。

ポイント

日頃から子どものやりたいこと(意思)を、まず受け
とめ、子どもが自ら意思を表明し、進んで物事に取り
組めるように協力しましょう。



ミライル

やってみよう!

子どもが自分らしく成長するために

保護者のかかわりで大切にしたいポイントのまとめです!



ミライル

安心感を生むかかわり P3

- 保護者から聞き手となり、子どもの話を最後まで聴きましょう。
- 「おはよう」「おかえり」などのあいさつから始まる温かい声かけをしましょう。

その子らしさを大切にしたかかわり P4

- 子どもの姿を肯定的に受けとめ、周りと比較しないようにしましょう。
- 子どもの前向きな気持ちを大切にして、励ましましょう。

子どものやりたいこと（意思）を大切にしたかかわり P5

- 子どものやりたいこと(意思)を、まず受けとめましょう。
- 子どもが進んで物事に取り組めるように協力しましょう。

参考：児童の権利に関する条約（子どもの権利条約）（国際連合総会 1990年発効）

子どもの権利条約カードブック（公財 日本ユニセフ協会 令和3年8月）

人権教育の指導方法等の在り方について〔第3次とりまとめ〕（文科省 平成20年4月）

子どもの権利かるた（志免町 NPO 法人 スペース de GUN² 平成30年）

子どもたちの笑顔を大切にして、
明るい未来を共につくりましょう！



ふくおか教育月間
イメージキャラクター
「ミライル」